

宇治茶実践型学舎の一番茶期摘採・製造実習を実施

当所では、昨年度から宇治茶実践型学舎を開講し、新規に宇治茶生産農家を目指す担い手の育成を進めています。昨年12月に1期生が入舎し、研修を開始しました。

4月30日～5月22日に当所の一番茶期の摘採・製造実習を実施しました。

学舎生にとって初めての一番茶期の作業体験であり、摘採機の取扱いや揉み茶・てん茶製造など熱心に実習を行いました。

6月以降は、南山城村において複数の生産者の元で実地研修を行い、茶業技術の習得や農業者との信頼関係を深め、就農に向けた準備を進めます。



摘採実習



てん茶 蒸熱操作実習